

市川市文学ミュージアム主催 「プレ荷風忌」 講演会

# 玉の井界限今昔

## ～荷風も歩いた玉の井の街～

テーマ 「玉の井の街を地図と証言で考証」

再現した戦前の玉の井の住宅地図と資料により、当時の生活を知り、荷風文学からでは読み解けない、下町の社会を理解します。玉の井にあった商店街が私娼窟とどうかかわっていたかなどを、古老からお話を伺います。

講演者 <sup>ひび</sup> 日比 <sup>つねあき</sup> 恆明 (自由国民社刊『玉の井 色街の社会と暮らし』著者)

来賓 荻原 和一 (戦前からの玉の井の住人、元ガラス店主)

来賓 安藤 倉子 (戦前は玉の井に在住、元電気店主)

来賓 古田 有宏 (戦前からの玉の井の住人、元衣料品店主)

定員 70名 入場無料

往復はがきに 氏名、住所、電話番号を記入の上、  
文学ミュージアム 4月講演会担当宛、  
4月13日(当日消印有効) 迄にお送りください。  
1人1枚、応募者多数の場合は、抽選となります。

※来場される方は、永井荷風著『墨東綺譚』『寺じまの記』を事前に通読してきてください。  
当日は、講演者・来賓に玉の井の生活や社会状況などを質問できます。予め質問内容をご用意ください。

日時 平成26年4月27日(日)  
13:00～15:30 (12:30 開場 )  
場所 市川市生涯学習センター 3階 第2研修室

